

ゆるっと
お知らせ

自治会活動 組長さん、役員さん、大忙し!!

毎月の組長会議、各役員さんの会合や活動、市や連合会等の会議等、町内の行事が少なくなっているとはいえ、ともかく役員さんたちは大忙しです。幸い「広報みほ」の発行が月に1回となり、その分の負担は減りました。組長としてのお役目や役員(保健委員、体育委員、交通安全委員、避難所運営委員など)としての活動など、ぜひ町内の皆さんにフィードバックしていただけたらと思っています。定時総会での報告だけでは、せいかくの貴重な体験や知識が十分に活用されずもったいないなあ...と考えています。広報山下までご連絡下さい。その都度、町内だよりにてお知らせしたいと思います。まずは、泉会長、参議員選挙の立合い、お疲れまでした!!!

突然ですが...!!! 三島市社会福祉協議会

振興課からお電話をいただき、「私どもと錦田地域包括支援センターとで、柳郷地の皆さんの活動を支援させていただきたい...」という申し出がありました。そこで、まずはこの2つの団体について、その概要をお知らせすることにしました。町内だより8月号(続)をぜひご覧になってください!

夏休みとあと半分!!! 事故のないように!!! 楽しい思い出作りを!!! 子どもたちの見守りをお願いします!!!
耳々暑さが厳しくなる昨今、子どもも大人も熱中症予防に注意し過ぎることはありません。残りの夏休みを安全に、そして元気に過ごしてくださいね!

県道沿い歩道の花壇...今季、土作りと花苗植えの一斉作業を中止しました

6月の異常な暑さと、雨の少なさ等により、花苗の永代りが困難なこと、炎天下での作業が危険であることから、今季の作業を中止致しました。現在、花壇には、襟ボタンなど暑さ、乾燥に強いものが植えられています。お花ボランティアさんのご協力により、夕ヶ丘自動車看板回りの花壇も夏のお花でいっぱいです。この夏は、何とかできることでお世話をしていきたいと思ひます。

遊歩道に剪定が入りました!!!

旺盛に茂る夏草と、蔓に覆われた植栽がスッキリしかも芸術的(?)に整備されました。(広報山下は自分の目で確認できていません。写真による情報から書かせていただきました。早く散策したいです!)

やなぎごうち 町内だより 令和7年8月号

台風シーズンに備えを!

早々に梅雨明けをしてしまった6月は異常な暑さと2~3日の雨だけ。7月はともかく暑さと乾燥で花壇もプランターもカラカラ。雨は降ってほしいけれど台風は困る...しかし、本格的な台風シーズンはこれからです。台風への備え、大雨への備え、そして地震への備え。夏休みの子どもたちといっしょに防災について考えてみるのはどうでしょう。「天災は忘れた頃に...」と言いますが、「忘れり間もなくやってくる」のが最近です。

長らくお休みをいただきました。ここ1、2年の間、脚やら腰やらの痛みで不自由な歩き方をして、ご心配をおかけしました。思いのほか、股関節でした。現在は、スタスタと歩ける日を夢見て、リハビリ中です。早く遊歩道や花壇で心細い時間を過ごした柳郷地自治会広報いなあ...しかし、ボランティア山下悦子に暑い。皆さまくれぐれもご自愛ください。ご意見ご感想もお待ちしております。

やなぎごうち
町内だより
令和7年8月号(続)

皆さんも「社協」という団体名を聞いたことがあるのでは？
正しくは、「社会福祉法人 三島市社会福祉協議会」。少々
長いですね。もう一つは、「地域包括支援センター」。三島市が
市内を6ヶ所に区切り設置する団体です。今回8月号では、

この2つが「何をしている団体なの？」を知るべく、それぞれの資料から簡潔にまと
められた紹介文をお借りしました。ぜひご一読ください！

「どこかに相談したらいいかわからない」
そんなときは社協へ

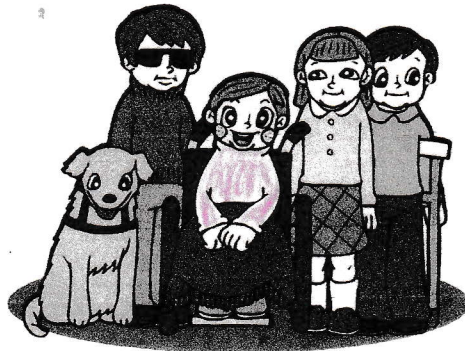
暮らしや地域の困りごとの
相談に対応し、切れ目のない
支援につなぎます

地域で暮らしていくうえで生
じるさまざまな問題は複雑に重
なり合っていて、「誰に相談した
らいいかわからない」「解決の糸
口さえ見つからない」ということ
もよくあります。三島市社会福祉
協議会では、多様な相談・支援機
能と地域のネットワークを生か
して、暮らしや地域の困りごとに
総合的に対応します。

日時／月曜日から金曜日（祝日は
除く）8時30分～正午／13時～
17時 ※時間外に相談をご希望
の方は、あらかじめお電話にてお
問合せください。 場所／三島市
社会福祉会館（南本町20-30）
問合せ／三島市社協 ☎972-
3221 ※当会ホームページ
のお問い合わせフォームからも受
け付けています。

たとえばこんな時：

- ① 福祉サービスの手続きがわか
らない。計画的にお金を使
いたいけど、うまくいかない。
- ② 解雇や病気等の理由により次
の収入日（年金・給料など）ま
で生計を維持することができ
ない。
- ③ もの忘れがあり、自分でお金
を管理できない。身寄りがな
いので今後のことが不安。
- ④ 話し相手がほしい。介護で感
じる不安がある。



地域包括支援センターとは…

三島市が市内6か所に設置する高齢者のための総合相談窓口です。
保健・福祉・介護の専門職（保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャーなど）が、
日常生活での困りごとの相談に応じます。

例えば・・・

介護サービス
を利用したい
けど、どうした
らよいかわか
らない。

最近もの忘れ
が気になるけ
ど、今後の財
産管理が心配
だ。

近所で、買
い物に困っ
ているお年
寄りがい
る。

錦田地区 975-2424



なるほど！！

「社協」は
三島市民すべての
「福祉に関する
困った！」の相
談にのってくださ
る頼もしい団体です。
そして、「地域
包括支援センター」

は、それぞれの地区の高齢者の皆さんの「困った！」の相談にのってくださる団体なのですね。
高齢化が進む柳郷地の強い味方になってくれそうですね♡ 次回9月号では具体的な
活動についてご紹介します。今現在でも、もし困った問題があれば、まずは電話で
相談してみましょ！！